（第3種郵便物認可）　新聞定価 朝刊月ぎめ 本体価格2,429円（税込み 2,623円）1部売り（税込み）朝刊110円　東京

住宅密集 増す不安

横田 3キロ圏内 小中など34校

住宅街に囲まれるように存在する米軍横田基地＝2014年10月、本社ヘリ「あさづる」から

横田基地は、旧日本陸軍が一九四〇年に設置した「多摩飛行場」が前身で、戦後に米軍が接収して現在の名称になった。総面積は約七平方キロ、三千三百五十㍍の滑走路が一本ある。在日米軍司令部と第五空軍司令部が置かれ、アジアでの米軍の要となっている。二〇一二年には日米連携強化を目的に、航空自衛隊の航空総隊が設けられた。

基地は東京都福生市など五市一町（総人口約五十万人）にまたがる。周辺は住宅密集地で、滑走路の中心から半径三キロ以内に、小中学校など三十四の学校がある。基地騒音では、地元住民が国を相手に飛行差し止めや損害賠償を求めた二つの訴訟が係争中だ。

国内の民間航空にも影響を及ぼしている。米軍は一都九県にまたがる広大な空域を「横田空域」として独占的に使用し、羽田、成田両空港に発着する民間機は大回りを強いられている。

首都圏 昨夏以降 頻繁に飛来

オスプレイは昨夏以降、首都圏の米軍の基地や自衛隊の演習場などに頻繁に飛来している。

東日本初の飛来は昨年七月十五日。米軍普天間飛行場所属のMV22が厚木基地を経由してキャンプ富士へ飛んだ。防衛省の報道官は米国側から「訓練などの運用で今後広く本土各地の施設・区域に飛来する」と説明されたと明かした。

同月十九日、二機が札幌市内の航空イベントに向かうため横田基地を経由。都内初の飛来となった。同月二十八日、当時の小野寺五典防衛相が米海兵隊のMV22に乗り、東京都小笠原村の硫黄島から父島まで飛んだ。

翌八月十八日、四機が厚木基地に飛来。静岡、山梨両県内の陸上自衛隊演習場で東日本で初の離着陸訓練をした。厚木からの往復で夜間、市街地を飛行した。同三十一日、二機が横田などでの米軍の防災訓練に参加し、翌月の横田での日米友好祭に展示飛行した。

同年十月には、日米両政府が横田基地に軍司令部の一部を移すことで合意。オスプレイの首都圏での「常態化」を懸念する神奈川県知事は十五日には、横須賀基地から横須賀基地に、月六日には、厚木基地から横田基地に災訓練参加など、三機が厚木基地に飛来した。

最近では、行場のMV22駐機していた横田基地に飛隊東富士演習回後、同北富着陸訓練をした。九日には富士に海兵隊祭のために飛訓練の受け上自衛隊相馬る群馬県榛東六月、全国で六月、全国で初を使った訓練を配備を容認すた。昨年十月と木更津市がM整備拠点を木更誘致する政府計れを表明してい

石原慎太郎元都知事は在任中、民間機が乗り入れる「軍民共用化」を提案したが、地元自治体や住民の反対が根強く、実現の見通しは立っていない。

一三年夏には、在日米軍基地に未配備の空軍用CV22オスプレイの配備候補地として、沖縄の米軍嘉手納基地とともに浮上した。横田基地上空ではパラシュート降下訓練が日常的に行われており、配備されればCV22を使って展開する可能性もある。

相は深刻な矛盾に陥っている。

きな屈辱である。（法政大教授）

係をめぐる根本的な問題

たのは、ノンフィクショ　之、吉国浩二の両専務理　田博之）